

情報名:ダイハツB53 マルチエメラルドシャイン塗装仕様書

☆ブロック塗装の場合(ドア1枚)

No.	工程	作業内容																																								
1	塗装面の処理	<ul style="list-style-type: none"> ・P600～P800 ペーパーで足付け研磨後、324-2814 ワックスオフメリットで脱脂する。 																																								
2	B53 下塗り色の塗装 (カラーベース) 3～4 回塗り	<ul style="list-style-type: none"> ・下塗り色の場合 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ミラノ 2KM</th> <th colspan="2">AU-21</th> <th colspan="2">アクロベース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B53 下塗り色</td> <td>100</td> <td>B53 下塗り色</td> <td>100</td> <td>B53 下塗り色</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>リアクター</td> <td>100</td> <td>AU21 硬化剤</td> <td>10</td> <td>アクロベース強化剤</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>AU21 シンナー</td> <td>80</td> <td>アクロベースエコシンナー</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・塗装前に塗装面をエアブローしながら、タッククロスで軽く拭きあげる。 ・上記調合塗料を 3～4 回塗装し、下地を完全に隠蔽する。 ・セッティング 20℃ / 5～10 分 ・ドアをブロック塗装する時の塗装条件 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ミラノ 2KM</th> <th>AU-21</th> <th>アクロベース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スプレーガン</td> <td colspan="3">パック 530-8</td> </tr> <tr> <td>吐出量</td> <td colspan="3">7</td> </tr> <tr> <td>エア圧</td> <td colspan="3">0.14MPa</td> </tr> </tbody> </table> <p>※リアクター、シンナーは塗装時の温度にあわせたものをご使用ください。 ※下塗り色を必要以上に厚塗りした場合、ゆず肌模様が激しい場合、ゴミが付着している場合、最終仕上がりに影響します。 ※AU-21 の場合は、セッティング時間を長めにとってください。</p>	ミラノ 2KM		AU-21		アクロベース		B53 下塗り色	100	B53 下塗り色	100	B53 下塗り色	100	リアクター	100	AU21 硬化剤	10	アクロベース強化剤	5			AU21 シンナー	80	アクロベースエコシンナー	60		ミラノ 2KM	AU-21	アクロベース	スプレーガン	パック 530-8			吐出量	7			エア圧	0.14MPa		
ミラノ 2KM		AU-21		アクロベース																																						
B53 下塗り色	100	B53 下塗り色	100	B53 下塗り色	100																																					
リアクター	100	AU21 硬化剤	10	アクロベース強化剤	5																																					
		AU21 シンナー	80	アクロベースエコシンナー	60																																					
	ミラノ 2KM	AU-21	アクロベース																																							
スプレーガン	パック 530-8																																									
吐出量	7																																									
エア圧	0.14MPa																																									
3	B53 上塗り色の塗装 (マルチカラーベース) 9～10 回塗り	<ul style="list-style-type: none"> ・上塗り色の場合 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ミラノ 2KM</th> <th colspan="2">AU-21</th> <th colspan="2">アクロベース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B53 上塗り色</td> <td>100</td> <td>B53 上塗り色</td> <td>100</td> <td>B53 上塗り色</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>リアクター</td> <td>120</td> <td>AU21 硬化剤</td> <td>10</td> <td>アクロベース強化剤</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>AU21 シンナー</td> <td>100</td> <td>アクロベースエコシンナー</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・調合塗料を、ややツヤが出る程度に 9～10 回塗装する。 ・セッティング 20℃ / 15 分以上 ・ドアをブロック塗装する時の塗装条件 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ミラノ 2KM</th> <th>AU-21</th> <th>アクロベース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スプレーガン</td> <td colspan="3">パック 530-8</td> </tr> <tr> <td>吐出量</td> <td colspan="3">7</td> </tr> <tr> <td>エア圧</td> <td colspan="3">0.14MPa</td> </tr> </tbody> </table> <p>※リアクター、シンナーは塗装時の温度にあわせたものをご使用ください。 ※この塗色は、膜厚によって色相が変わります。 実車色と比べながら、一度に厚塗りしないように塗装します。 ムラが出にくい塗料ですが、より安定した色相にするため、必要に応じて 1～2 回ムラ消し塗装をします。</p>	ミラノ 2KM		AU-21		アクロベース		B53 上塗り色	100	B53 上塗り色	100	B53 上塗り色	100	リアクター	120	AU21 硬化剤	10	アクロベース強化剤	5			AU21 シンナー	100	アクロベースエコシンナー	60		ミラノ 2KM	AU-21	アクロベース	スプレーガン	パック 530-8			吐出量	7			エア圧	0.14MPa		
ミラノ 2KM		AU-21		アクロベース																																						
B53 上塗り色	100	B53 上塗り色	100	B53 上塗り色	100																																					
リアクター	120	AU21 硬化剤	10	アクロベース強化剤	5																																					
		AU21 シンナー	100	アクロベースエコシンナー	60																																					
	ミラノ 2KM	AU-21	アクロベース																																							
スプレーガン	パック 530-8																																									
吐出量	7																																									
エア圧	0.14MPa																																									
4	クリヤーの塗装	各種クリヤーの仕様に準じる。																																								
5	乾燥	各種クリヤーの仕様に準じる。																																								

☆ボカシ塗装の場合(フェンダー1/2 面積)

No.	工程	作業内容																																								
1	塗装面の処理	<p>・プラサフ塗装面よりひとまわり広く P600～P800 耐水ペーパーで足付け後、ワックスオフメリットで脱脂する。</p> <p>※クリヤーをブロック塗装する場合 周囲を P2000 耐水ペーパーで足付け研磨する。</p> <p>※クリヤーをボカシ塗装する場合 周囲を細目コンパウンド、または極細目コンパウンドで丁寧に磨いて足付けする。</p>																																								
2	B53 下塗り色の塗装 (カラーベース) 3～4 回塗り	<p>・下塗り色の場合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ミラノ 2KM</th> <th colspan="2">AU-21</th> <th colspan="2">アクロベース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B53 下塗り色</td> <td>100</td> <td>B53 下塗り色</td> <td>100</td> <td>B53 下塗り色</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>リアクター</td> <td>100</td> <td>AU21 硬化剤</td> <td>10</td> <td>アクロベース強化剤</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>AU21 シンナー</td> <td>80</td> <td>アクロベースエコシンナー</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table> <p>・塗装前に塗装面をエアブローしながら、タッククロスで軽く拭きあげる。</p> <p>・プラサフ塗装面よりひとまわり広く塗装し、プラサフを完全に隠蔽する。</p> <p>・セッティング 20℃ / 5～10 分</p> <p>・塗装条件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ミラノ 2KM</th> <th>AU-21</th> <th>アクロベース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スプレーガン</td> <td colspan="3">パック 530-8</td> </tr> <tr> <td>吐出量</td> <td colspan="3">5</td> </tr> <tr> <td>エア圧</td> <td colspan="3">0.10MPa</td> </tr> </tbody> </table> <p>※下塗り色を必要以上に厚塗りした場合、ゆず肌模様が激しい場合、ゴミが付着している場合、最終仕上がりに影響します。</p> <p>※ボカシ際にガサツキが発生した場合は、ボカシ剤を軽く塗装し、ミストをなじませてください。(アクロベースはアクロベースボカシ剤を使用)</p> <p>下塗りが厚塗りになった場合は、セッティングを長く取ってください。</p>	ミラノ 2KM		AU-21		アクロベース		B53 下塗り色	100	B53 下塗り色	100	B53 下塗り色	100	リアクター	100	AU21 硬化剤	10	アクロベース強化剤	5			AU21 シンナー	80	アクロベースエコシンナー	60		ミラノ 2KM	AU-21	アクロベース	スプレーガン	パック 530-8			吐出量	5			エア圧	0.10MPa		
ミラノ 2KM		AU-21		アクロベース																																						
B53 下塗り色	100	B53 下塗り色	100	B53 下塗り色	100																																					
リアクター	100	AU21 硬化剤	10	アクロベース強化剤	5																																					
		AU21 シンナー	80	アクロベースエコシンナー	60																																					
	ミラノ 2KM	AU-21	アクロベース																																							
スプレーガン	パック 530-8																																									
吐出量	5																																									
エア圧	0.10MPa																																									
3	B53 上塗り色の塗装 (マルチカラーベース) 9～10 回塗り	<p>・上塗り色の場合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ミラノ 2KM</th> <th colspan="2">AU-21</th> <th colspan="2">アクロベース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B53 上塗り色</td> <td>100</td> <td>B53 上塗り色</td> <td>100</td> <td>B53 上塗り色</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>リアクター</td> <td>120</td> <td>AU21 硬化剤</td> <td>10</td> <td>アクロベース強化剤</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>AU21 シンナー</td> <td>100</td> <td>アクロベースエコシンナー</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table> <p>・調合塗料を、中心部からボカシ際にかけて、下塗り色が隠蔽するように 9～10 回塗装する。</p> <p>・下塗り色が隠蔽したら、ガン距離を色決め時より 10 センチ程離して 1～2 回ムラ消し塗装する。</p> <p>・セッティング 20℃ / 5～10 分</p> <p>・塗装条件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ミラノ 2KM</th> <th>AU-21</th> <th>アクロベース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スプレーガン</td> <td colspan="3">パック 530-8</td> </tr> <tr> <td>吐出量</td> <td colspan="3">5</td> </tr> <tr> <td>エア圧</td> <td colspan="3">0.10MPa</td> </tr> </tbody> </table> <p>※調色用ライトなどの光で、塗装面の発色状態 / 隠蔽状態 / ムラの状態を確認してから、クリヤーを塗装してください。</p> <p>この塗り色は膜厚により色相が変わります。</p> <p>※ミストのガサツキがある場合には、一度軽くボカシ剤を塗装してナジミを良くします。(アクロベースはアクロベースボカシ剤を使用)</p> <p>また、静電気の発生を防ぐこともできます。</p>	ミラノ 2KM		AU-21		アクロベース		B53 上塗り色	100	B53 上塗り色	100	B53 上塗り色	100	リアクター	120	AU21 硬化剤	10	アクロベース強化剤	5			AU21 シンナー	100	アクロベースエコシンナー	60		ミラノ 2KM	AU-21	アクロベース	スプレーガン	パック 530-8			吐出量	5			エア圧	0.10MPa		
ミラノ 2KM		AU-21		アクロベース																																						
B53 上塗り色	100	B53 上塗り色	100	B53 上塗り色	100																																					
リアクター	120	AU21 硬化剤	10	アクロベース強化剤	5																																					
		AU21 シンナー	100	アクロベースエコシンナー	60																																					
	ミラノ 2KM	AU-21	アクロベース																																							
スプレーガン	パック 530-8																																									
吐出量	5																																									
エア圧	0.10MPa																																									

No.	工程	作業内容						
4	クリヤーの塗装	<p>各種クリヤーの仕様に準じる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリヤーをボカシ塗装する場合 プレス部分などの目立たない部分でボカシをしてください。 ボカシ際の処理は、クリヤーにシンナーをブレンドし段ボカシをして下さい。 ・又、ボカシ剤でのクリヤーボカシの方法もあります。 ボカシ剤の調合 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ボカシ剤</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボカシ剤主剤</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>硬化剤</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>※最終の肌調整はボカシ剤で調整してください。</p>	ボカシ剤		ボカシ剤主剤	100	硬化剤	2
ボカシ剤								
ボカシ剤主剤	100							
硬化剤	2							
5	乾燥	<p>各種クリヤーの仕様に準じる。</p> <p>※最終ポリッシングは、超微粒子コンパウンドで軽く磨く程度にしてください。</p>						

塗膜構成

